

【棲霞園の概要】

1. 名称・員数
棲霞園 4棟
主屋 1棟【昭和3年】(幣串)
北土蔵 1棟【昭和3年】(棟木墨書)
南土蔵 1棟【昭和3年】(棟木墨書)
表門 1棟【昭和3年頃】
2. 所在地
奈良県奈良市
3. 所有者
ロート製薬株式会社
4. 説明
棲霞園は信天堂山田安民薬房(現ロート製薬株式会社)の創業者山田安民が、引退後に若草山や飛火野を望む奈良随一の眺望地に建てた別邸です。主屋は昭和3年の建築で、接客や居間、家政など明確に機能を分けた建物が口の字形に中庭を囲む配置形式は、昭和初期の大規模邸宅の特徴を示す。いずれの室も吟味した良材を用い、数寄屋風の意匠を基調としつつも、広間などは端正に仕上げ、格調が高く、大工の精緻な技が見て取れます。また、広間への接客の動線は取付に奏楽のための舞台を設けるなど独特で、芝庭越しに若草山などの眺望を取り込む工夫も秀逸です。武者小路千家の茶人、三代木津宗詮による茶室や様々な意匠を折衷した応接室なども含め、実業家が構えた上質な近代和風建築として価値が高い建造物です。



北東より